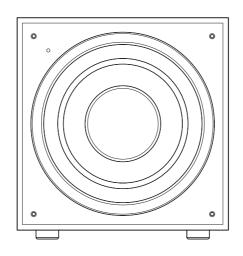
R-101SW/R-121SW

補足説明書



klipsch 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に本書及び取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

付属品

万一付属品に不足や損傷がありましたら、お買い上げになった販売店、または弊社 AV お客様相談室 (8ページに記載)にご連絡ください。

各製品の付属品は、5ページの「仕様」をご覧ください。

困ったときは

本機の調子がおかしいときは、サービスを依頼される前に以下の内容をもう一度チェックしてください。

それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店または弊社サービス部門にご連絡ください。

雷源が入らない

- 電源コードがきちんと電源に接続されているか、差し込みが不完全ではないかを確認してください。コンセントがスイッチ式の場合、オンになっているか確認してください。
- コンセントに他の電気機器を接続して、電気が供給されているかを確かめてください。

音が出ない

- アンプと本機が取扱説明書の「接続とコントロール」に従って接続されているか確認して下さ。
- 接続ケーブルの+と-がショートしていないか確認してください。
- アンプの取扱説明書の指示に従って、再生操作をしてください。

音のエチケット

楽しい音楽も、場合によっては大変気になるものです。静かな夜間には小さな音でもよく通り、隣近所に迷惑をかけてしまうことがあります。

適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなどして、お互いに 快適な生活環境を守りましょう。

このマークは音のエチケットのシンボルマークです。



記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する ために、以下の注意事項をよくお読みください。



警告

以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



万一、異常が起きたら

煙が出たり、変なにおいや音がするときは 機器の内部に異物や水などが入ったときは

この機器を落としたり、カバーを破損したときは

電源プラグを コンセントか ら抜く

すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)に修理をご依頼ください。

電源コードを傷つけない

電源コードの上に重いものをのせたり、コードを壁や棚との間に挟み込んだり、本機の下敷きにしない 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、熱器具に近づけ



禁止

て加熱したりしない コードが傷んだまま使用すると火災・感電の原因となります。

万一、電源コードが破損したら(芯線の露出、断線など)、販売店またはティアック修理センター(裏表紙に記載)に交換をご依頼ください。

付属の電源コードを他の機器に使用しない

故障、火災、感電の原因となります。

交流 100 ボルト以外の電圧で使用しない



禁止

この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧 (交流 100 ボルト) 以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流 (DC) 電源には接続しないでください。 火災・感電の原因となります。

この機器を設置する場合は、放熱をよくするために、壁や他の機器との間は少し (5cm 以上)離して置く

ラックなどに入れるときは、機器の天面から $5 \, \text{cm} \ \text{以上}$ 、背面から $10 \, \text{cm} \ \text{以上}$ のすきまをあける

すきまをあけないと内部に熱がこもり、火災の原因となります。



この機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたり しない

火災・感電の原因となります。

禁止

この機器の通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。



電源プラグにほこりをためない

電源プラグとコンセントの周りにゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。 定期的 (年 1 回くらい) に電源プラグを抜いて、乾いた布でゴミやほこりを取り除いてください。

指示



警告

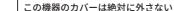
以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



機器の上に花びんや水などが入った容器を置かない

内部に水が入ると火災・感電の原因となります。

禁止





分解禁止

カバーを開けたり改造すると、火災・感電の原因となります。

内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センター(裏表紙に記載)にご依頼ください。

この機器を改造しない

火災・感電の原因となります。



注意

グをコンセントから抜く

以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能 性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示 しています。



移動させる場合は、電源のスイッチを切るか、またはスタンバイにし、必ず電源プラグを コンセントから抜き、外部の接続ケーブルを外す

ケーブルが傷つき、火災・感電の原因や、引っ掛けてけがの原因になることがあります。

電源プラグをコン セントから抜く 旅行などで長期間この機器を使用しないときやお手入れの際は、安全のため必ず電源プラ

通電状態の放置やお手入れは、漏電や感電の原因となることがあります。



オーディオ機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説 明に従って接続する

また、接続は指定のケーブルを使用する

指示

電源を入れる前には、音量を最小にする 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



□ この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグは簡単に手が届くようにする。

異常が起きた場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、完全に電源が切れるようにしてください。



この機器には、付属の電源コードを使用する

それ以外の物を使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない

湿気やほこりの多い場所に置かない。風呂、シャワー室では使用しない 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かない

火災・感電やけがの原因となることがあります。

禁止

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

必ずプラグを持って抜いてください。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

禁止

型名	R-101SW	R-121SW
品名	サブウーファー(1 台)	サブウーファー(1台)
再生周波数带域	29.5Hz - 120Hz	28Hz - 120Hz
出力音圧レベル	115 dB	118dB
入力 (定格/最大)	150W/300W	200W/400W
機能	ゲイン、ローパス、位相切り換え、 オートパワーオン	ゲイン、ローパス、位相切り換え、 オートパワーオン
ドライバー	25.4cm TCP ウーファー	30.48cm TCP ウーファー
キャビネット	MDF	MDF
型式	クラス D アンプ内蔵バスレフ型 - 背面ポート	クラス D アンプ内蔵バスレフ型 - 背面ポート
インプット	RCA	RCA
サイズ (幅x高x奥行)	35.6cm x 37.0cm x 50.0cm	40.6cm x 42.1cm x 50.0cm
電源	AC 100V、50/60Hz	AC 100V、50/60Hz
消費電力	150W	200W
質量	13.9 kg	16.0kg
付属品	電源ケーブル x 1 取扱説明書 x 1 補足説明書 (本書) x1	電源ケーブル x 1 取扱説明書 x 1 補足説明書 (本書) x1

- 付属の AC コードは、本製品以外で使用しないでください。
- 仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

保証とアフターサービス

■ 保証書

保証書は、下記 URL よりダウンロードしてご利用ください。(本書の掲載や製品への添付はありません。)

https://www.klipsch.jp/warranty

ご購入日の確認ができない場合は、無償修理保証の対象外になりますので、ご購入時のレシートなどご購入店・ご購入日が確認できるものを保証書とともに保管ください。

保証期間はお買い上げ日より1年です。

■ ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、 お買い上げの販売店またはティアック修理センターにお問い合わせください。

■ 修理を依頼されるときは

2ページの「困ったときは」に従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、お買い上げの販売店またはティアック修理センター(裏表紙に記載)にご連絡ください。なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害(録音内容などの補償)の責についてはご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って、修理させていただ きます。

保証期間が過ぎているときは

修理可能な場合はご希望により有料にて修 理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料: 故障した製品を正常に修復する

ための料金です。

測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれてい

ます。

部品代: 修理に使用した部品代金です。

その他修理に付帯する部材等を

含む場合もあります。

その他: 製品を送るために必要な送料/

梱包料などがあります。

修理の際ご連絡いただきたい内容

型名: R-101SW または R-121SW

シリアルナンバー: お買い上げ日:

あ真い上の L 販売店名:

お客様のご連絡先

故障の状況(できるだけ詳しく)

■ 廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要になる収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

分解・改造禁止

この機器は絶対に分解・改造しないでください。

この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

ティアック株式会社 〒 206-8530 東京都多摩市落合 1-47 https://teac.jp/jp/

この製品のお取り扱い等についてのお問い合わせ

AV お客様相談室

〒 206-8530 東京都多摩市落合 1-47

(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

042-356-9235

FAX: 042-356-9242

携帯電話、IP 電話をご利用の場合 04-2901-1033

0570-000-701

受付時間は、 $10:00\sim12:00/13:00\sim17:00$ です。

0570-000-501

携帯電話、IP 電話をご利用の場合

FAX: 04-2901-1036

ティアック修理センター

受付時間は、9:30~12:00/13:00~17:00です。

故障・修理や保守についてのお問い合わせ

(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

〒 358-0026 埼玉県入間市小谷田 858

●住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。